



DOTZ PAR RGBL

ユーザーマニュアル



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL : 0476(89)1111 FAX : 0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は American DR の DOTZ PAR RGBLをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
DOTZ PAR RGBLは 3.5 W RGBL COB LEDを搭載したLEDパーライト/ウォッシャーです。
本製品の性能を最大限に発揮させ、安全に、末永くお使い頂くため、ご利用になるまえに
この取扱説明書を必ずお読みください。

特徴

- 16 x 3.5 W RGBL C.O.B LED (4-in-1 RGBL)
- リニア色温度コントロール (2700K ~ 6500K)
- ビームアングル 35°
- 64種類のビルトインカラーマクロ
- デイマーモード選択可能

付属品

- 電源ケーブル x 1
- フロストレンズ x 1

安全上の注意



アースの接続を確実に行ってください。



本製品を分解して、修理や改造をおこなわないでください。



屋内で使用し、雨や湿気にさらさないでください。

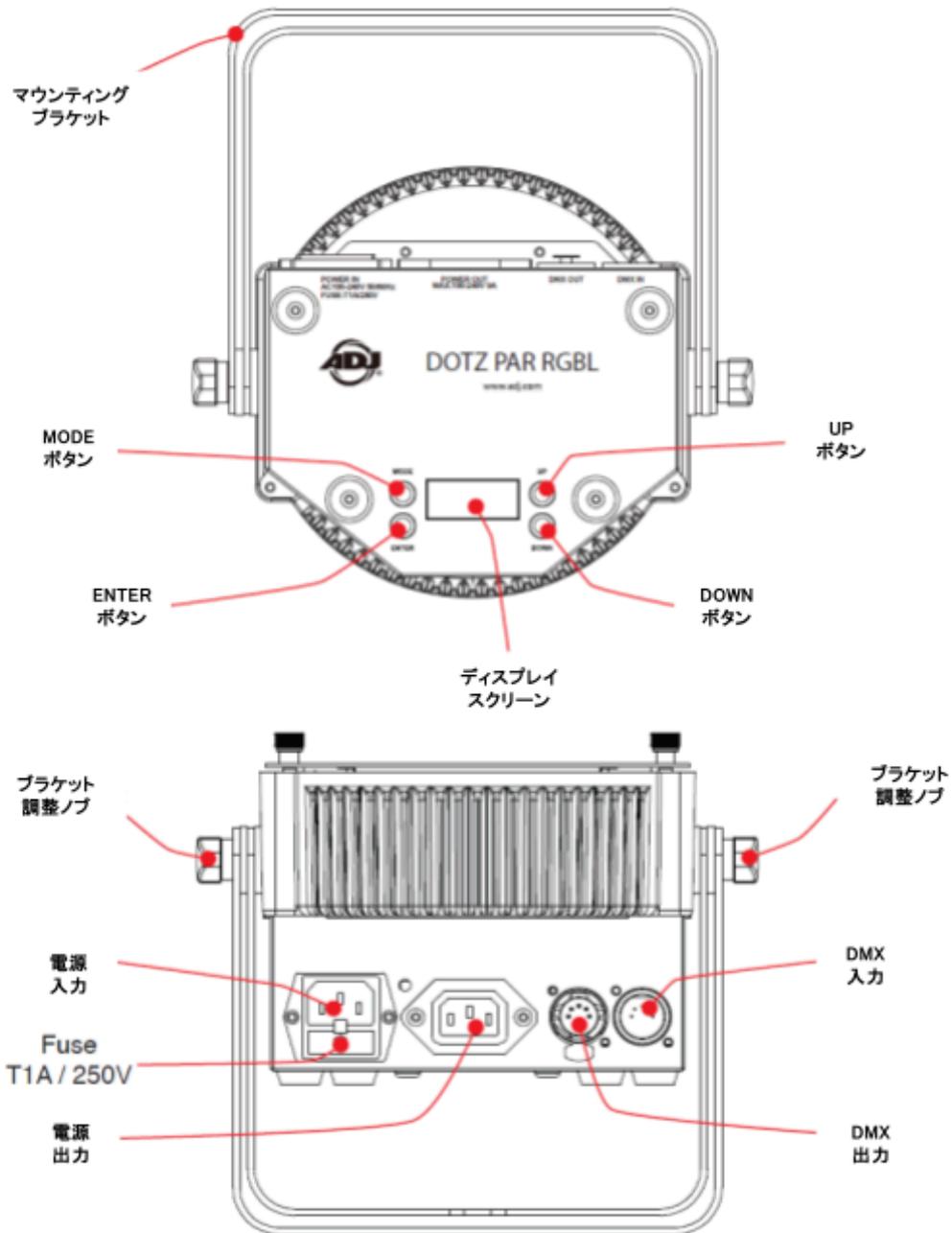


光源を直接みないでください。網膜損傷、てんかん発作を引き起こすリスクがあります。

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないかを確認してください
2. 異常が認められる場合は、本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください
3. 本製品は、必ず安全で、安定した場所に設置してください
4. 電源ケーブルは挟まれたりすることのない場所に設置してください
5. 接続がすべて完了してから本製品の電源を入れてください
6. 他の機材と接続する際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外して下さい
7. ケーブルを抜き差しする際は必ずコネクタ部を持っておこなってください
8. AC100V 50/60Hzにてご使用ください
9. デイマーパックからの電源供給は行わないでください
10. 本体カバーを外さないでください
11. 本製品は屋内用となります
12. 周辺温度が40度を超える環境では使用しないでください
13. 壁から約15cm以上離し、通気性の良い場所に設置してください
14. 本製品に布やシートをかぶせないでください
15. 周辺に可燃物や爆発物、温度の高い物などを置かないでください
16. 本製品に液体がかからないようにしてください
17. 雨天や湿気にさらさないようにしてください
18. 長時間使用しない場合は電源ケーブルをコンセントから外して下さい
19. 故障が生じた場合は販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください
20. メンテナンス以外の目的において、本製品を分解しないでください
21. 付属の電源ケーブルは専用の電源ケーブルです。本製品をご使用の際は必ず付属の電源ケーブルを使用してください。

故障が生じた場合は、販売店、またはサウンドハウスまでご連絡ください。メンテナンス以外の目的において無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となる場合があります。

各部の名称



設置時の注意



本製品の設置は有資格者がおこなってください。

本機の設置は商業用電気・建設規則に従って行う必要があります。

- 設置するトラスや取付エリアは、本機とすべての付属品の重量を十分に支えられる構造である必要があります。変形がないことを確認してください。
- 本機は、適切に評価された安全ケーブルなどの二次的な安全対策で固定する必要があります。
- 金属トラスや構造物に本機を取り付ける前、または機器を設置する前に、必ず専門の設備施工者に相談し、トラスや構造物が機器・クランプ・ケーブル・付属品の合計重量を安全に支えられる認証を受けていることを確認してください。
- 動作温度範囲は $-20^{\circ}\text{C} \sim 45^{\circ}\text{C}$ ($-4^{\circ}\text{F} \sim 113^{\circ}\text{F}$) です。この範囲外の環境では本機を使用しないでください。
- 歩行経路、座席エリア、または手で触れられる場所には設置しないでください。
- 本機の設置、取り外し、点検時に機器の真下には絶対に立たないでください。

吊り下げ設置の安全対策

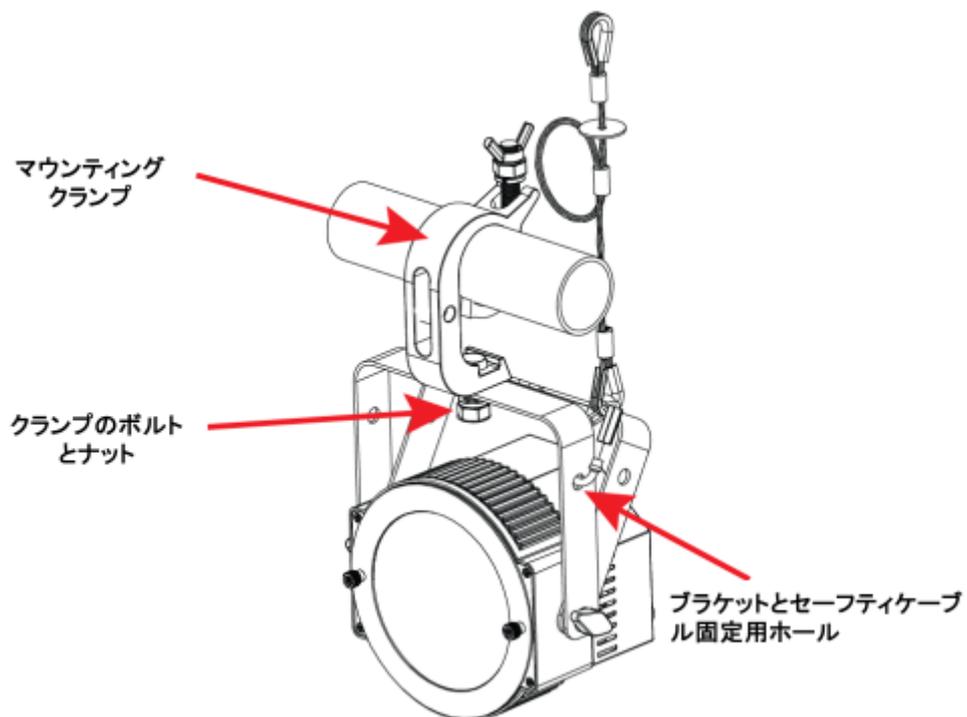
- 吊り下げ設置を行う際は、適切に評価された安全ケーブルで固定し、十分な重量を支えられるようにしてください。
- 吊り下げ設置は、負荷計算、設置材の知識、安全検査が必要な高度な作業です。これらの資格を持たない方は設置を行わないでください。
- 設置は1年に1回、専門技術者による点検を受けてください

クランプの取り付け

本製品には、マウンティングブラケット上部にクランプ取付用の穴が設けられています。
以下の手順に従って、適切にクランプを取り付けてください。

1. クランプの取付穴と、ブラケット上部の穴を正確に合わせます。
2. 適切なサイズのボルトを、穴に通して挿入します。
3. 対応するナットでしっかりと固定してください。

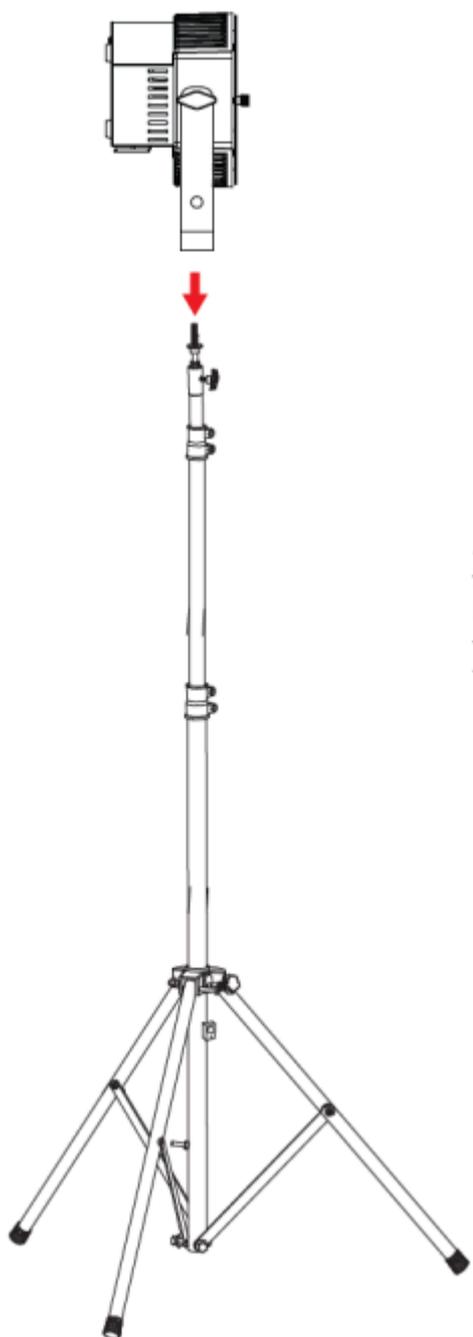
適切な耐荷重の安全ケーブルを、ブラケット側面の安全ホールに通して取り付けてください。
※安全ケーブルは、万が一の落下を防ぐための必須項目です。



吊り下げ環境に本製品を設置する際は、必ずセーフティケーブルを取り付けてください。万が一クランプが外れた場合でも、本体の落下を防ぐために必要です。

スタンドマウンティング

スタンド上部のボルトをブラケットの穴に通します。ボルトにナットをつけて締めつけることにより、取り付けた灯具を固定します。



注意

三脚スタンドに機器を取り付ける前に、脚と伸縮する部分をしっかりロックしてください。スタンドと取り付けた機器は、必ず平らで安定した場所に設置しましょう。安定性を高めるために、三脚の脚は完全に広げて使用してください。

外部光源による照明機器内部の損傷の可能性について

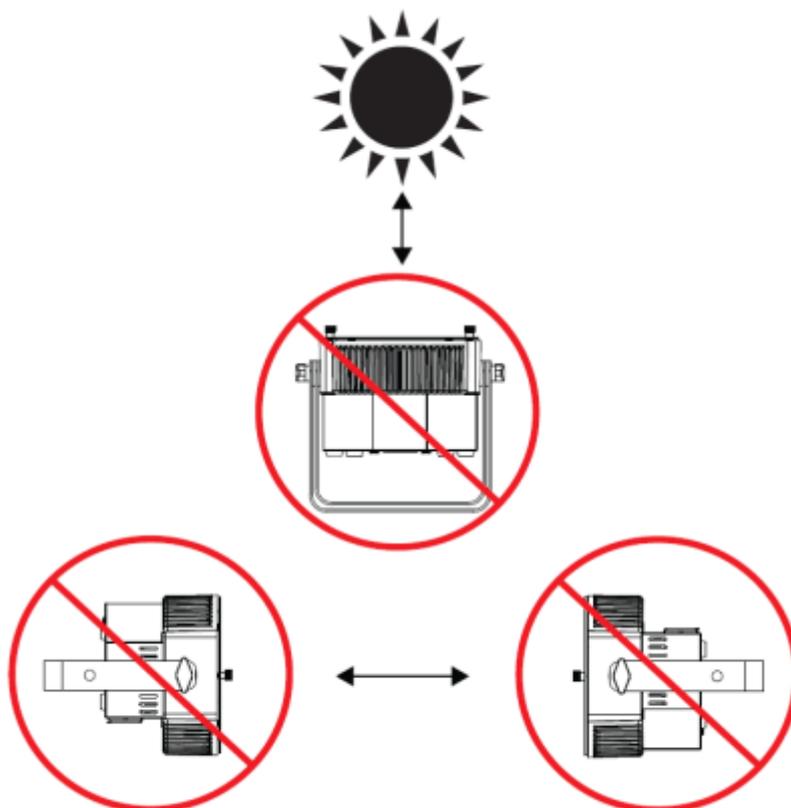
直射日光、他の照明機器やムービングヘッド機器、レーザーなどの外部光源が、照明機器の外装ハウジングに直接照射されたり、前面レンズ開口部を通して内部に侵入したりすると、以下のような深刻な内部損傷を引き起こす可能性があります：

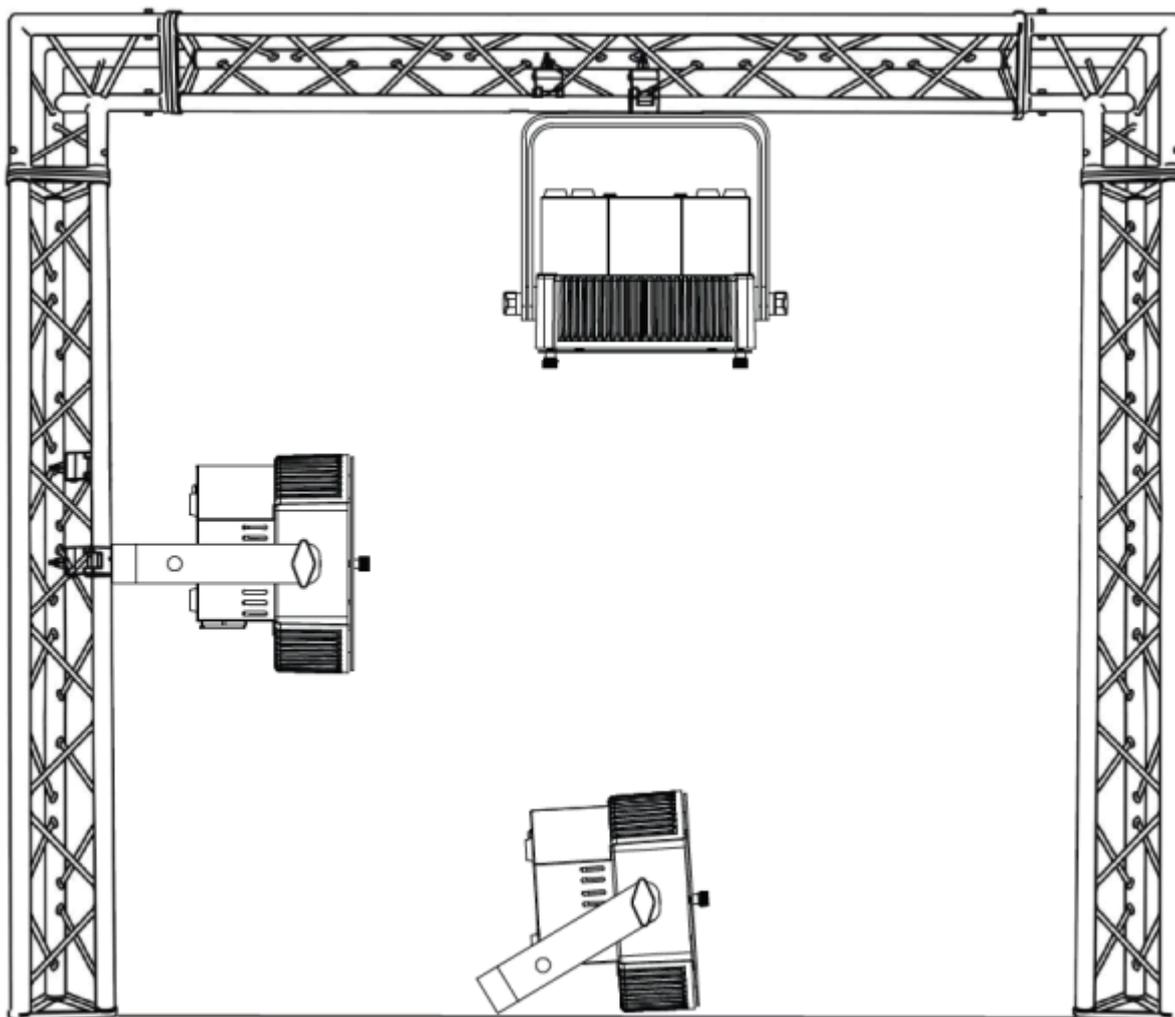
- 光学部品の焼損
- ダイクロイックカラーフィルターの損傷
- ガラスおよび金属製ゴボの損傷
- プリズム、アニメーションホイール、フロストフィルター、アイリス、シャッターの損傷
- モーター、ベルト、配線の損傷
- 放電ランプやLEDの焼損

この問題は本製品に特有のものではなく、すべてのメーカーの照明機器に共通する一般的な問題です。完全に防ぐ方法は存在しませんが、以下のガイドラインを守ることでリスクを軽減することができます。

注意事項：

開梱時、設置時、使用中、または屋外での長時間の待機中に、照明機器本体や前面レンズ開口部を直射日光、他の照明機器やムービングヘッド機器、レーザーの光線にさらさないでください。また、一つの照明機器からの光線を、別の照明機器に直接向けて照射しないでください。





本製品は、以下の3つの設置方向で正常に動作します：

- ・天井やトラスからの逆さ吊り
- ・トラスへの横向き設置
- ・平らで水平な床面への設置

設置の際は、可燃性のある装飾物などから最低12m以上離して設置してください。また、クランプが外れた場合の事故や損傷を防ぐために、必ずセーフティケーブル(別売)を取り付けてください。

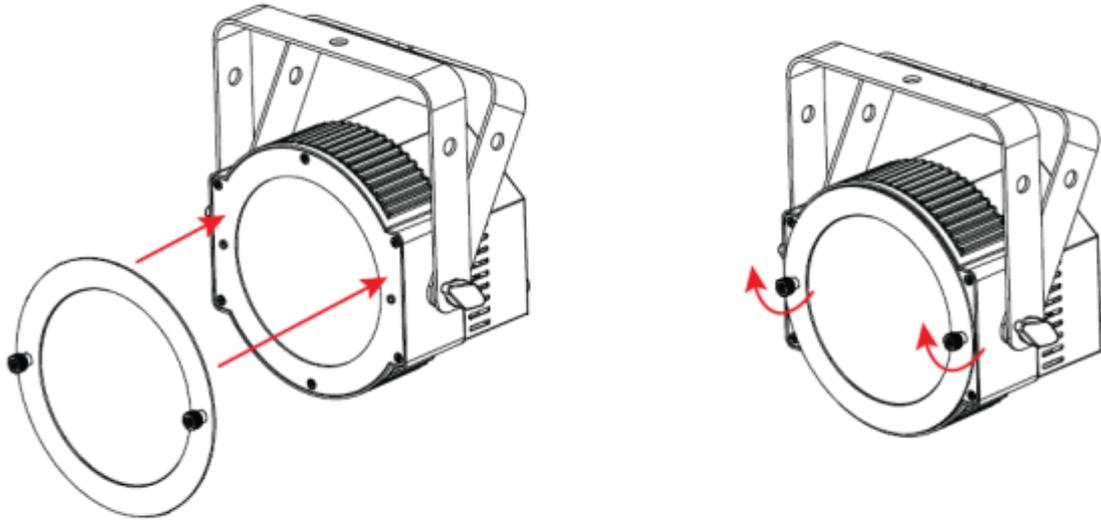


吊り下げ環境に本製品を設置する際は、必ずセーフティケーブルを取り付けてください。万が一クランプが外れた場合でも、本体の落下を防ぐために必要です。

アクセサリの取り付け

フロストレンズ

本製品には取り外し可能なフロストレンズが付属しています。取り付けの際は、フロストレンズに付いている2本の指回しネジを、レンズフレームの取り付け穴に差し込み、ネジを締めてフロストレンズをしっかりと固定してください。



REMOTE DEVICE MANAGEMENT (RDM)

RDMとは？

RDM (Remote Device Management) は、照明制御用のDMX512データ規格の上位に位置するプロトコルで、照明機器のDMXシステムを遠隔で変更・監視できるようにするものです。このプロトコルは、手の届きにくい場所に設置された機器の設定などに特に適しています。RDMを正しく機能させるためには、DMXデータスプリッターやワイヤレスシステムを含む、システム全体でRDM対応機器を使用する必要があります。

RDMの仕組み

- RDMにより、DMX512システムは双方向通信が可能になります。
- RDM対応のコントローラーは、接続された機器に信号を送信できるだけでなく、機器からの応答 (GETコマンド) も受け取ることができます。
- コントローラーはSETコマンドを使い、通常は機器本体で行う設定を遠隔で操作できます。

遠隔で変更・確認できる主な設定項目

- DMXアドレス
- DMXチャンネルモード
- 温度センサーの情報

フィクスチャーインフォメーション

| RDM Code | Device ID | Device Model ID | Personality ID |
|----------|-----------|-----------------|---|
| 1900 | 0000-FFFF | 42 | 4Ch (1); 7Ch (2); 8Ch (3); 10Ch (4); 13Ch (5); 16Ch (6) |

RDM機能に関する重要な注意事項

すべてのRDM対応機器が、すべてのRDM機能に対応しているわけではありません。そのため、以下の点にご注意ください：

- 必要なRDM機能が、対象機器でサポートされているか
- 機器によっては、一部のRDMコマンド (GET/SET) にしか対応していない場合がある。
- RDM対応と記載されていても、実装されている機能の範囲はメーカーやモデルにより異なる。

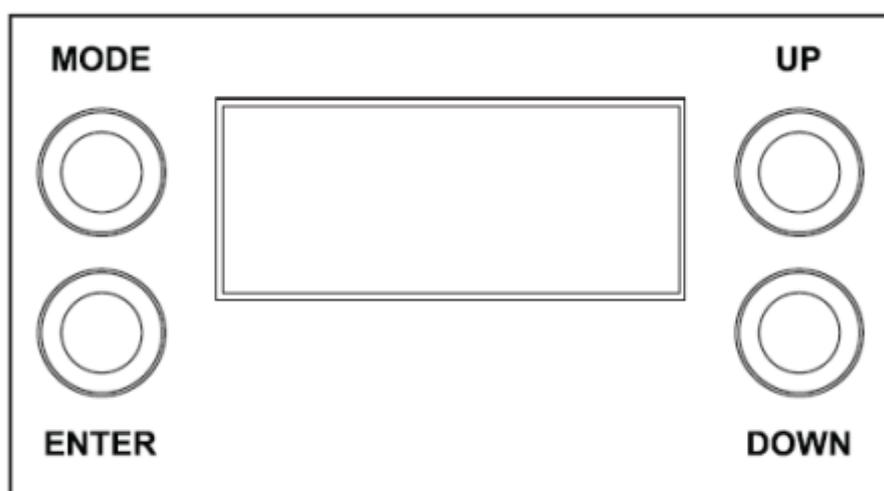
| |
|--------------------------------------|
| [0x0200] Sensor Definition |
| [0x0201] Sensor Value |
| [0x0080] Device Model Description |
| [0x0081] Manufacturer Label |
| [0x0082] Device Label |
| [0x00E0] DMX Personality |
| [0x00E1] DMX Personality Description |
| [0x0400] Device Hours |

コントロールパネル

この機器には、4ボタン式のコントロールパッド付きディスプレイが搭載されており、各種設定を簡単に調整することができます。

操作方法

1. MODEボタンを押すと、メインメニューの各項目が順番に表示されます。
2. 希望するメインメニュー項目が表示されたら、SETUPボタンを押してサブメニューに入ります。
3. UPボタンおよびDOWNボタンを使って、サブメニュー内の項目をスクロールします。
4. 一部のメニューでは、さらサブメニューが存在し、同様の操作でナビゲートできます。



スクリーンロック機能について

この照明機器には、一定時間操作がない場合にディスプレイ画面を自動でオフにする「ディスプレイロック機能」が搭載されています。

- 初期設定ではこの機能はOFF(無効)になっており、操作がなくてもディスプレイは常に点灯したままです。
- 設定を変更することで、最大10分間の無操作後に自動でディスプレイをオフにするように設定できます。

設定方法

1. システムメニューから Personality > Display > Lock に移動します。
2. ロックまでの時間(例: 1分、5分、10分など)を選択して設定します。

ロック解除方法

ディスプレイがロックされている状態で、MODEボタンを長押しすると、コントロールが解除されます。

システムメニュー

| | | | | | |
|--------------------------------|-------------------------|------------------------|-------------------------------------|---|-------------------------------------|
| dn (DMX) | Addr (Address) | A001 - A512 | | DMXスタートアドレスの設定 | |
| | CHnd (Channel Mode) | 4ch | | DMXチャンネルモード設定 | |
| | | 7ch | | | |
| | | 8ch | | | |
| | | 10ch | | | |
| | | 13ch | | | |
| | | 16ch | | | |
| nodn (No DMX) | Hold | | DMX信号が失われたり中断された場合、受信した最後の構成を保持します。 | | |
| | blAc (Blackout) | | DMX信号が失われたり中断された場合、暗転します。 | | |
| | InPr (Internal Program) | | DMX信号が失われたり中断された場合、内部プログラムに設定されます。 | | |
| PErS (Personality) | Prin (Primary) | On / Off | | プライマリユニットとして設定 | |
| | Secd (Secondary) | On / Off | | セカンダリユニットとして設定 | |
| | Soun | On / Off | | サウンドアクティブを有効または無効にする | |
| | | SEnS | 1 - 30 (default = 15) | | サウンドアクティブ感度設定。1が最も感度が低く、30が最も感度が高い。 |
| | rF | On / Off | | リモートコントロールを有効または無効にする | |
| | dnXX (Dim Mode) | dn00 (Standard) | | 調光モードを選択し、調光速度を設定 | |
| | | dn01 (Stage) | | | |
| dn02 (TV) | | | | | |
| dn03 (Archi) | | | | | |
| dn04 (Theatre) | | | | | |
| dn05 (Stage 2) | | | | | |
| dSXX (Dim Speed) | | 0.1s - 10s | | | |
| PErS (Personality) (continued) | dCXX (Dim Curve) | dC00 (Square) | | ディマーカーブを選択 | |
| | | dC01 (Linear) | | | |
| | | dC02 (Inv. Squa) | | | |
| | | dC03 (S. Curve) | | | |
| | diSP (Display) | SdIY (Save Delay) | 1 - 10 | | 選択した時間操作しないと画面がオフになる |
| | | LOC (Lock) | Off, 1min - 10min | | 選択した時間操作しないと画面がロックされる |
| | SEr (Service) | PASS (Passcode = 050) | bAln (White Balance) | rXXX (Red) 000 - 255 | ホワイトバランスを調整する |
| GXXX (Green) 000 - 255 | | | | | |
| bXXX (Blue) 000 - 255 | | | | | |
| LXXX (Lime) 000 - 255 | | | | | |
| rESr (Restore) | | | Yes / No | | |
| nAnl (Manual) | rEd (Red) | r000 - r255 | | 各パラメータを手動で設定します。 カラーマクロはRGBL設定よりも優先されます。 | |
| | GrEn (Green) | G000 - G255 | | | |
| | bluE (Blue) | b000 - b255 | | | |

| | | | | | | | |
|--------------------------|---------------------------|---------------------|-------------------------|---------------------------|---------------------|-------------------------|--|
| | LInE (Lime) | L000 - L255 | | | | | |
| | Clm (Clr Macro) | C00 - C64 | | | | | |
| | Clrt (Clr Temp) | C000 - C255 | | | | | |
| | Cltn (Color Temp Macro) | C000 - C255 | | | | | |
| | Strb (Strobe) | S000 - S255 | | | | | |
| | dInr (Dimmer) | d000 - d255 | | | | | |
| | ProG (Programs) | P000 - P255 | | | | | |
| | PrSP (Program Speed) | P000 - P255 | | | | | |
| | PrFd (Program Fade) | P000 - P255 | | | | | |
| ProG (Internal Programs) | PrG0 (プログラム1-7をランダム再生) | Speed | S000 - S255 | | 内部プログラム設定の選択と構成 | | |
| | | Fade | F000 - F255 | | | | |
| | | Sound | On / Off | S000 - S255 | | | |
| | PrG1 | Speed | S000 - S255 | | | | |
| | | Fade | F000 - F255 | | | | |
| | | Sound | On / Off | S000 - S255 | | | |
| | ... | ... | ... | ... | | | |
| | PrG7 | Speed | S000 - S255 | | | | |
| | | Fade | F000 - F255 | | | | |
| | | Sound | On / Off | S000 - S255 | | | |
| | InFO (Information) | Hour | Hon1 (Pwr On Hr 1) | xxxxxx Hours | | 電源投入後の合計使用時間 | |
| | | | Hon2 (Pwr On Hr 2) | xxxxxx Hours | | 前回のリセット以降、電源がオンになっている時間 | |
| HrSt (Pwr On Rst) | | | P.XXX Passcode = 050 | | Pwr On Hr 2の値をリセット | | |
| tEnP (Temperature) | | xxx° | xxx° F / xxx° C | | 現在の温度を表示 | | |
| | | ntP1 (Max Temp 1) | xxx° F / xxx° C | | 前回のリセット以降の最高記録温度 | | |
| | | ntP2 (Max Temp 2) | xxx° F / xxx° C | | 最高記録温度 | | |
| | | tr (Temp Rst) | Yes / No | P.xxx (Passcode = 050) | 最大温度2の値をリセット | | |
| UALu (DMX Value) | | rEd (Red) | r000 - r255 | | 各パラメータの現在のDMX値を表示する | | |
| | | GrEn (Green) | G000 - G255 | | | | |
| | | ... | ... | | | | |
| | | PrFd (Program Fade) | P000 - P255 | | | | |
| SoFt (Software Version) | x.xx | | 現在のソフトウェアバージョンを表示 | | | | |

DMX セットアップ

DMX-512とは？

DMX (Digital Multiplex) は、照明機器とコントローラー間の通信に使用される汎用プロトコルです。

- DMXコントローラーは、DMXデータを照明機器に送信します。
- データはシリアル通信として送られ、各機器のDATA “IN” およびDATA “OUT” 端子 (XLRコネクタ) を通じて機器間を伝送します。
- 多くのコントローラーにはDATA “OUT” 端子のみが搭載されています。

DMXリンク(機器の接続)

DMXは「共通言語」として機能し、異なるメーカーやモデルの機器を1台のコントローラーで制御することが可能です(すべての機器がDMX準拠であることが前提)。

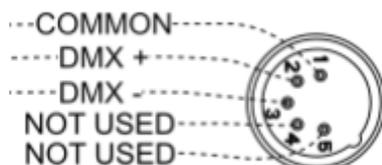
- 複数のDMX機器を接続する際は、できるだけ短いケーブル経路を使用することで、データ伝送の信頼性が向上します。
- DMXアドレスの割り当ては、接続順に依存しません。
例: DMXアドレス「1」に設定された機器は、DMXラインの先頭・中間・末尾のどこに配置しても問題ありません。
- コントローラーは、アドレス「1」に対応するデータを、そのアドレスを持つ機器に送信します。

DMXケーブルの要件

- コントローラーと機器には、標準の5ピンXLRコネクタが必要です(データ入力・出力用)。
- 自作する場合は、以下の仕様を守ってください:
 - 110~120Ωのシールド付きケーブル
 - 一方にXLRオスコネクタ、もう一方にXLRメスコネクタ
 - ケーブルはデジチェーン接続で行い、分岐(スプリット)は不可

ケーブルを自作する際の注意事項

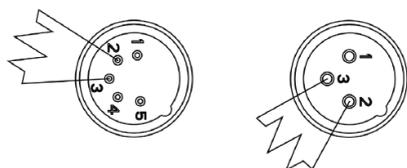
- 下図に従って正しく配線してください。
- XLRコネクタのグラウンドラグは使用しないでください。
- ケーブルのシールド導体をグラウンドラグやXLRの外装に接触させないでください。
※ シールドを接地すると、ショートや誤動作の原因になります。



ライン終端処理

長距離のケーブル配線を行う場合、信号の乱れや誤動作を防ぐために、最後の機器に終端処理(ターミネーション)を施す必要があります。

終端処理には、110~120オーム、1/4ワットの抵抗を使用し、XLRオスコネクタのピン2(DMX-)とピン3(DMX+)の間に接続します。この終端処理済みのXLRコネクタを、デージーチェーンの最後の機器のXLRメス端子(DATA OUT)に差し込むことで、ラインを正しく終端できます。



DMX512ターミネーターは信号の反射干渉を避け、信号のエラーを減少させます。DMX512を終端するには、最後の機器のPIN 2(DMX-)とPIN 3(DMX+)の間に120オーム、1/4ワットの抵抗器を直列に接続します。

アドレスの設定方法について

すべての機器またはグループに同じアドレスを設定する場合：

すべての機器が同じ動作をします。つまり、1つのチャンネルの設定変更が、すべての機器に同時に反映されます。

各機器に異なるアドレスを設定する場合：

各機器は、それぞれ設定されたチャンネル番号から信号を受信し始めます。これにより、特定のチャンネルの設定変更は、該当する機器のみに影響します。

例)

本機が4チャンネルモードで動作している場合、1台目のスタートアドレスは「1」、2台目は「5」(1 + 4)、3台目は「9」(1 + 4 + 4)のように設定します。詳細は下のチャートをご参照ください。

| CHANNEL MODE | UNIT 1 ADDRESS | UNIT 2 ADDRESS | UNIT 3 ADDRESS | UNIT 4 ADDRESS |
|--------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 4Ch | 1 | 5 | 9 | 13 |
| 7Ch | 1 | 8 | 15 | 22 |
| 8Ch | 1 | 9 | 17 | 25 |
| 10Ch | 1 | 11 | 21 | 31 |
| 13Ch | 1 | 14 | 27 | 40 |
| 16Ch | 1 | 17 | 33 | 49 |

DMXチャート

| チャンネル | | | | | | DMX 値 | 機能 |
|-------|-----|-----|------|------|------|-----------|----------------------|
| 4CH | 7CH | 8CH | 10CH | 13CH | 16CH | | |
| 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 000 - 255 | 赤、0~100% |
| | | 2 | | | | 000 - 255 | 赤ファイン16ビット |
| 2 | 2 | 3 | 2 | 2 | 2 | 000 - 255 | 緑、0~100% |
| | | 4 | | | | 000 - 255 | 緑ファイン16ビット |
| 3 | 3 | 5 | 3 | 3 | 3 | 000 - 255 | 青、0~100% |
| | | 6 | | | | 000 - 255 | ブルーファイン16ビット |
| 4 | 4 | 7 | 4 | 4 | 4 | 000 - 255 | ライム、0~100% |
| | | 8 | | | | 000 - 255 | 青ファイン 16ビット |
| | | | 5 | 5 | 5 | 000 - 255 | カラーマクロ |
| | | | 6 | 6 | 6 | 000 - 255 | 色温度、2700 - 6500K リニア |
| | | | | | | | 色温度マクロ |
| | | | | | | 0 | オフ |
| | | | 7 | 7 | 7 | 001 - 054 | 2700K |
| | | | | | | 055 - 109 | 3200K |
| | | | | | | 110 - 164 | 4000K |
| | | | | | | 165 - 219 | 5600K |
| | | | | | | 220 - 255 | 6500K |
| | | | | | | | シャッター、ストロボ |
| | | | | | | 000 - 031 | LEDオフ |
| | | | | | | 032 - 063 | LEDオン |
| | | | | | | 064 - 095 | ストロボ効果、低速から高速 |
| | 5 | | 8 | 8 | 8 | 096 - 127 | LEDオン |
| | | | | | | 128 - 159 | シーケンスにおけるパルス効果 |
| | | | | | | 160 - 191 | LEDオン |
| | | | | | | 192 - 223 | ランダムストロボ効果、低速から高速 |
| | | | | | | 224 - 255 | LEDオン |
| | 6 | | 9 | 9 | 9 | 000 - 255 | ディマー、0~100% |
| | 7 | | 10 | 10 | 10 | 000 - 255 | ディマーファイン16ビット |
| | | | | | | | オートプログラム |
| | | | | | | 000 - 031 | オフ |
| | | | | | | 032 - 063 | プログラム1 |
| | | | | | | 064 - 095 | プログラム2 |
| | | | | | | 096 - 127 | プログラム3 |
| | | | | | | 128 - 159 | プログラム4 |
| | | | | | | 160 - 191 | プログラム5 |
| | | | | | | 192 - 223 | プログラム6 |

| | | | | | | | |
|--|--|--|--|-----------|-------------------------|-----------|-------------------------|
| | | | | | | 224 - 255 | プログラム7 |
| | | | | | 12 | 000 - 255 | オートプログラムスピード、低速から高速 |
| | | | | | 13 | 000 - 255 | オートプログラムフェード、最小から最大 |
| | | | | 11 | 14 | | デイマーモード |
| | | | | | | 000 - 020 | Default to Unit Setting |
| | | | | | | 021 - 040 | Standard |
| | | | | | | 041 - 060 | Stage |
| | | | | | | 061 - 080 | TV |
| | | | | | | 081 - 100 | Architectural |
| | | | | | | 101 - 120 | Theatre |
| | | | | | | 121 - 140 | Stage 2 |
| | | | | | | 141 - 160 | Dim Speed, 0.1s to 10s |
| | | | | 161 - 255 | Default to Unit Setting | | |
| | | | | 12 | 15 | | デイマーカーブ |
| | | | | | | 000 - 020 | Square |
| | | | | | | 021 - 040 | Linear |
| | | | | | | 041 - 060 | Inv. Squa |
| | | | | | | 061 - 080 | S. Curve |
| | | | | 081 - 255 | 機能なし | | |
| | | | | 13 | 16 | | スペシャルファンクション |
| | | | | | | 000 - 015 | デフォルトの設定 |
| | | | | | | 016 - 030 | 900 Hz |
| | | | | | | 031 - 045 | 1000 Hz |
| | | | | | | 046 - 060 | 1100 Hz |
| | | | | | | 061 - 075 | 1200 Hz |
| | | | | | | 076 - 090 | 1300 Hz |
| | | | | | | 091 - 105 | 1400 Hz |
| | | | | | | 106 - 120 | 1500 Hz |
| | | | | | | 121 - 135 | 2500 Hz |
| | | | | | | 136 - 150 | 4000 Hz |
| | | | | | | 151 - 165 | 5000 Hz |
| | | | | | | 166 - 180 | 10000 Hz |
| | | | | | | 181 - 195 | 15000 Hz |
| | | | | 196 - 210 | 20000 Hz | | |
| | | | | 211 - 225 | 25000 Hz | | |
| | | | | 226 - 255 | 機能なし | | |

カラーマクロ

| Color | DMX Value | RGBW COLOR INTENSITY | | | | Color | DMX Value | RGBW COLOR INTENSITY | | | |
|----------------|-----------|----------------------|-------|------|------|----------------|-----------|----------------------|-------|------|------|
| | | RED | GREEN | BLUE | LIME | | | RED | GREEN | BLUE | LIME |
| Off | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | Color Macro 33 | 129-132 | 255 | 206 | 143 | 0 |
| Color Macro 1 | 1-4 | 80 | 255 | 234 | 80 | Color Macro 34 | 133-136 | 254 | 177 | 153 | 0 |
| Color Macro 2 | 5-8 | 80 | 255 | 164 | 80 | Color Macro 35 | 137-140 | 254 | 192 | 138 | 0 |
| Color Macro 3 | 9-12 | 77 | 255 | 112 | 77 | Color Macro 36 | 141-144 | 254 | 165 | 98 | 0 |
| Color Macro 4 | 13-16 | 117 | 255 | 83 | 83 | Color Macro 37 | 145-148 | 254 | 121 | 0 | 0 |
| Color Macro 5 | 17-20 | 160 | 255 | 77 | 77 | Color Macro 38 | 149-152 | 176 | 17 | 0 | 0 |
| Color Macro 6 | 21-24 | 223 | 255 | 83 | 83 | Color Macro 39 | 153-156 | 96 | 0 | 11 | 0 |
| Color Macro 7 | 25-28 | 255 | 243 | 77 | 77 | Color Macro 40 | 157-160 | 234 | 139 | 171 | 0 |
| Color Macro 8 | 29-32 | 255 | 200 | 74 | 74 | Color Macro 41 | 161-164 | 224 | 5 | 97 | 0 |
| Color Macro 9 | 33-36 | 255 | 166 | 77 | 77 | Color Macro 42 | 165-168 | 175 | 77 | 173 | 0 |
| Color Macro 10 | 37-40 | 255 | 125 | 74 | 74 | Color Macro 43 | 169-172 | 119 | 130 | 199 | 0 |
| Color Macro 11 | 41-44 | 255 | 97 | 77 | 71 | Color Macro 44 | 173-176 | 147 | 164 | 212 | 0 |
| Color Macro 12 | 45-48 | 255 | 74 | 77 | 71 | Color Macro 45 | 177-180 | 88 | 2 | 163 | 0 |
| Color Macro 13 | 49-52 | 255 | 83 | 134 | 83 | Color Macro 46 | 181-184 | 0 | 38 | 86 | 0 |
| Color Macro 14 | 53-56 | 255 | 93 | 182 | 93 | Color Macro 47 | 185-188 | 0 | 142 | 208 | 0 |
| Color Macro 15 | 57-60 | 255 | 96 | 236 | 96 | Color Macro 48 | 189-192 | 52 | 148 | 209 | 0 |
| Color Macro 16 | 61-64 | 238 | 93 | 255 | 93 | Color Macro 49 | 193-196 | 1 | 134 | 204 | 0 |
| Color Macro 17 | 65-68 | 163 | 87 | 255 | 87 | Color Macro 50 | 197-200 | 0 | 145 | 212 | 0 |
| Color Macro 18 | 69-72 | 150 | 90 | 255 | 90 | Color Macro 51 | 201-204 | 0 | 121 | 192 | 0 |
| Color Macro 19 | 73-76 | 100 | 77 | 255 | 77 | Color Macro 52 | 205-208 | 0 | 129 | 184 | 0 |
| Color Macro 20 | 77-80 | 77 | 100 | 255 | 77 | Color Macro 53 | 209-212 | 0 | 83 | 115 | 0 |
| Color Macro 21 | 81-84 | 67 | 148 | 255 | 67 | Color Macro 54 | 213-216 | 0 | 97 | 166 | 0 |
| Color Macro 22 | 85-88 | 77 | 195 | 255 | 77 | Color Macro 55 | 217-220 | 1 | 100 | 167 | 0 |
| Color Macro 23 | 89-92 | 77 | 234 | 255 | 77 | Color Macro 56 | 221-224 | 0 | 40 | 86 | 0 |
| Color Macro 24 | 93-96 | 158 | 255 | 144 | 144 | Color Macro 57 | 225-228 | 209 | 219 | 182 | 0 |
| Color Macro 25 | 97-100 | 255 | 251 | 153 | 153 | Color Macro 58 | 229-232 | 42 | 165 | 85 | 0 |
| Color Macro 26 | 101-104 | 255 | 175 | 147 | 147 | Color Macro 59 | 233-236 | 0 | 46 | 35 | 0 |
| Color Macro 27 | 105-108 | 255 | 138 | 186 | 138 | Color Macro 60 | 237-240 | 8 | 107 | 222 | 0 |
| Color Macro 28 | 109-112 | 255 | 147 | 251 | 147 | Color Macro 61 | 241-244 | 255 | 0 | 0 | 0 |
| Color Macro 29 | 113-116 | 151 | 135 | 255 | 138 | Color Macro 62 | 245-248 | 0 | 255 | 0 | 0 |
| Color Macro 30 | 117-120 | 99 | 0 | 255 | 100 | Color Macro 63 | 249-252 | 0 | 0 | 255 | 0 |
| Color Macro 31 | 121-124 | 138 | 169 | 255 | 138 | Color Macro 64 | 253-255 | 0 | 0 | 0 | 255 |
| Color Macro 32 | 128-128 | 255 | 255 | 255 | 255 | | | | | | |

ディマースピード

| DMX VALUES | DELAY TIME |
|------------|------------|
| 121 | 0.1 sec |
| 122 | 0.2 sec |
| 123 | 0.3 sec |
| 124 | 0.4 sec |
| 125 | 0.5 sec |
| 126 | 0.6 sec |
| 127 | 0.7 sec |
| 128 | 0.8 sec |
| 129 | 0.9 sec |
| 130 | 1.0 sec |
| 131 | 1.5 sec |
| 132 | 2.0 sec |
| 133 | 3.0 sec |
| 134 | 4.0 sec |
| 135 | 5.0 sec |
| 136 | 6.0 sec |
| 137 | 7.0 sec |
| 138 | 8.0 sec |
| 139 | 9.0 sec |
| 140 | 10.0 sec |

PRIMARY-SECONDARY セットアップ

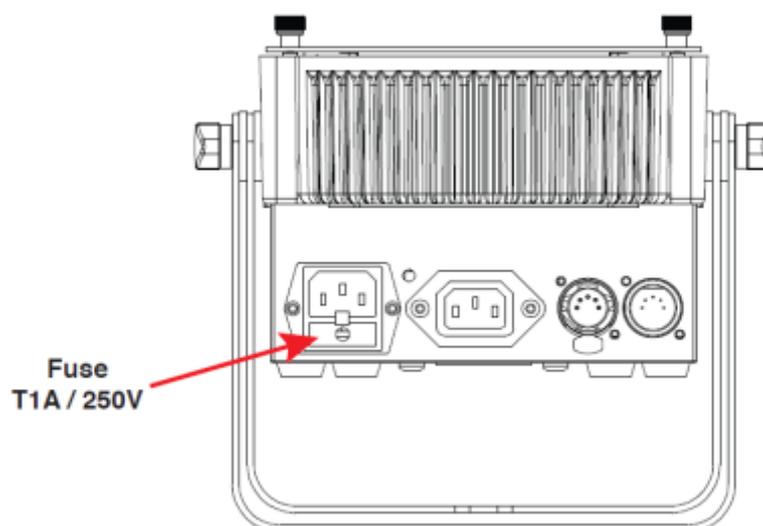
1. 各ユニット背面のXLRコネクタを使用して、ユニット同士をデジチェーン接続します。接続には標準のXLRデータケーブルを使用してください。XLRコネクタのうち、オス端子が入力、メス端子が出力です。チェーンの先頭となるプライマリユニットはメス端子のみを使用し、末尾のユニットはオス端子のみを使用します。
2. ディスプレイとコントロールパネルを操作し、「Personality > Primary/Secondary」に移動します。「SETUP」ボタンでサブメニューを選択し、「UP」および「DOWN」ボタンで「Primary」または「Secondary」を選択します。「SETUP」ボタンで設定を確定します。
3. システム内の各ユニットについて、ステップ2の操作を繰り返します。必ず1台だけを「Primary」に設定し、それ以外はすべて「Secondary」に設定してください。
4. セカンダリユニットは、プライマリユニットの動作に追従するようになります。

注意事項:

- プライマリとして設定するユニットは1台のみとし、その他すべてはセカンダリとして設定してください。
- 全ユニットは同一のDMXチャンネルモードに設定する必要があります。
- ユニットの同期に失敗する場合は、上記設定がすべて一致しているか確認し、すべての機器の電源を一度切ってから再度入れることでリンクを再確立してください。

ヒューズの交換

ユニットを電源から切り離してください。次に、下図に示されているように、ユニット上部の電源ポートの横にあるヒューズホルダーを探します。マイナスドライバーを使って、ヒューズホルダーを慎重に取り外します。使用済みのヒューズを抜き取り、代わりに新しいヒューズを取り付けてください。交換時は、必ず同じ定格のヒューズをご使用ください。



メンテナンスガイドライン



メンテナンスを行う前に、必ず電源を切ってください。

クリーニング

適切な動作、最適な光出力、そして製品寿命を延ばすために、定期的な清掃推奨します。清掃の頻度は、使用環境によって異なります。湿気の多い場所、煙のある場所、または特に汚れやすい環境では、光学部品に汚れが蓄積しやすくなります。

外部レンズ表面は、柔らかい布で定期的に拭き取り、汚れや異物の蓄積を防いでください。

アルコール、溶剤、アンモニア系クリーナーは絶対に使用しないでください。

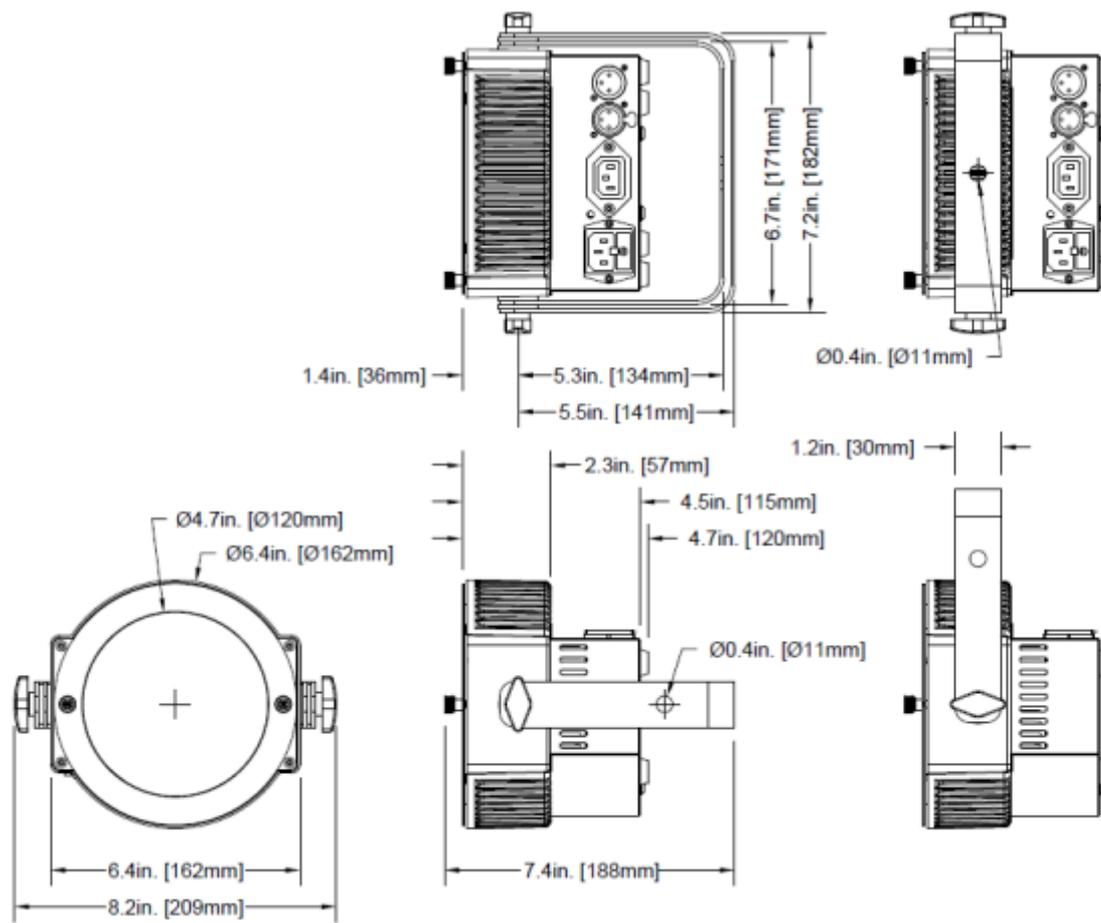
メンテナンス (MAINTENANCE)

適切な動作と長寿命を保つために、定期的な点検を推奨します。この機器には、ユーザーが修理可能な部品は含まれていません。その他のサービスが必要な場合は、販売店にご相談ください。

定期点検時には、以下の点にご注意ください：

- A. 3か月ごとに、技師による詳細な点検を行い、回路接点の状態を確認して過熱を防止してください。
- B. すべてのネジや固定具が常にしっかり締まっていることを確認してください。緩んだネジは運転中に脱落し、大きな部品が落下して損傷や怪我の原因になる可能性があります。
- C. 筐体、カラーレンズ、リギング金具、吊り下げポイント(天井、サスペンション、トラス)に変形がないかを確認してください。筐体の変形は内部への粉塵侵入を招く恐れがあります。リギングの損傷や不安定な取り付けは、機器の落下による重大な事故につながる可能性があります。
- D. 電源ケーブルに損傷、劣化、異物の付着がないかを確認してください。電源ケーブルのアースピン(接地端子)は絶対に取り外さないでください。

寸法図



仕様

■ 光源

光源:16x3.5W RGBL C.O.B. LED(赤4個、緑4個、青4個、ライム4個)

■ 光学データ

ビーム角:18°(付属レンズ使用時)

フィールド角:29.7°(付属レンズ使用時)

演色評価数(CRI):85.3

CRI R9:79.1

照度:957ルクス(3m、フル点灯時)

全光束:1102ルーメン

■ エフェクト

リニア色温度制御(2700K~6500K)

プリセット色温度

16ビット高精度カラー制御(赤・緑・青・ライム)

64種類の内蔵カラーマクロ

■ コントロール

背面パネルに4ボタンデジタルディスプレイ

6つの動作モード:スタティックカラー、RGBL調光、プログラム、サウンドアクティブ、DMX制御 RDM対応

6種類の調光モード(標準、ステージ、TV、建築、劇場、ステージ2)

4種類の調光カーブ(リニア、平方、逆平方、Sカーブ)

LEDリフレッシュレート:1200Hz

LEDパルス&ストロボ効果

電子調光:0~100%

■ 構造/接続

プラスチック製筐体

IECロック式電源イン/アウトコネクタ

屋内用5ピンXLR DMXイン/アウトソケット

シザーヨーク(可動式取付金具)

■ 電気/熱仕様

電源:AC 100V、50/60Hz

最大消費電力:36W

ヒューズ保護:T1A/250V(5×20mm)

■ 寸法/重量

長さ:162mm

幅:209mm

高さ:188mm

重量:2.16kg

■ 付属品

電源コード × 1

レンズキット × 1